

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・事業所と地域との交流 小学校・中学校に近い ボランティア活動の施設として、また、子ども110番として施設を利用してほしい。	・ボランティア活動の場所 ・緊急時における避難場所として広く利用していただく。	・近々、許可を得て、小学校、中学校に伺って、このような主旨をお話しし前向きに協議する機会を得たい。	4ヶ月
2	49	・日常的な外出支援 ご利用者の重度化により日常的な外出支援が出来ていない。限られたご利用者だけになる。	・入居者に、外出の機会を与えたい。	・四季の気候に配慮しながら計画した外出は、ご家族様にも、ご協力を得て、個々の支援に取り組みたい ・近くの神社(100m)への散歩 ・毎月の地区福祉会への参加 ・近くの不知火温泉 ・ドライブ、ショッピング等	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。